



「新しい年を迎えて」

校長 木下 幹司

～♪ Over the Rainbow ♪～

令和2年度の児童会スローガンは、神田レインボーです。児童会行事の折には、全校で発声し、行事を盛り上げてきました。“笑顔いっぱいの子”“何事にも努力する神田っ子”“虹のように輝く神田っ子”をめざしたいという強い思いを込め、児童会役員の皆さんが一生懸命に考えてくれました。そして、“コロナ禍にあっても、楽しい行事を実施したい”と自ら考え実行してくれました。10月の修学旅行では、従来のタクシー分散を取りやめて学級分散とし、子どもたちの希望を尊重しつつ、できる限り不特定多数と接触することを避けて実施しました。11月の運動会は、全員が手袋を着用して直接身体接触しない種目を考案して実施しました。保護者の皆様には、時間短縮、入場制限等へのご協力ありがとうございました。どちらの行事でも子どもたちの笑顔があふれたことが、何よりうれしく感じました。

神田学習は、例年より縮小しましたが、地域の方を講師に、米作りや地域の祭りについて学ぶことができました。どれだけICTが発達しても地域を肌で感じることは、子どもたちの成長にとって何よりも大切です。地域では、3社の祭りをはじめ、ほとんどの行事が中止になる中、地域・保護者の皆様は、子どもたちと関係をつなぐために、環境整備や登下校の見守りに力をお貸しいただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。

今後もコロナ禍で直接触れ合えないことが多いと思いますが、リアルとバーチャルを上手に使い分けて、お互いがよりよくつながり合う方法を、皆さんと一緒に模索していきたいと思います。

“Over the Rainbow”は、かつて神田小学校の芸術鑑賞会で上演された「オズの魔法使い」の挿入歌です。主人公ドロシーが、悩み苦しみながらも仲間とともに苦難を乗り越え「智慧」や「こころ」「勇気」を自分たちの力で身につけていくところに共感させられます。今も世の中は、コロナ禍という厳しい雨が降り注いでいます。しかし、止まない雨はありません。今年こそはこの雨が止み、虹の先に、子どもたち・地域・保護者の皆さんの笑顔がはじけていると信じたいものです。

新しい年を迎え、神田小学校がこれまでよりもさらに強く全校でつながり合い、地域の一員として神田地区を盛り上げていく所存です。地域・保護者の皆様、本年も神田小学校をよろしく願いいたします。



神明社



北尾山之神社



藤井神社



正門からの日の出

神田小学校 ア・ラ・カルト

12/16 講師の先生をお招きして、お箏体験教室を実施しました。はじめに、沢井忠夫作曲の“Kのための斗為巾”という曲を聴きました。高音を担当する13弦と、低音を担当する17弦の合奏に、子どもたちは引き込まれていきました。

その後、“さくら”の演奏体験をしました。つけ爪を指につけ、おそろおそろ弦を弾いて、音が出た瞬間、子どもたちの顔が輝きました。すてきなひとときになりました。



12 / 16 (水) お箏体験教室 (6年)

◇就学援助制度のお知らせ

大府市では、お子さんを小・中学校へ通学させるうえで、経済的に困りの保護者の方に対し、学用品費・学校給食費等を援助する事業を行っています。

○援助を受けることができる方

- (1) 生活保護を受けている方
- (2) 次の基準のいずれかに該当する方で、生活保護に準ずる程度に困窮していると教育委員会が認めた方
 - ①市民税の非課税、または減免世帯
 - ②個人事業税、または固定資産税の減免世帯
 - ③国民年金の掛け金、または国民健康保険税の減免、もしくは徴収の猶予世帯
 - ④児童扶養手当の受給世帯（児童手当とは異なります）
 - ⑤生活保護法に基づく保護の停止、または廃止を受けた方
 - ⑥生活福祉資金の貸付を受けた方
 - ⑦失業対策事業適格者手帳を持っている、又は職業安定所登録日雇労働者の方
 - ⑧保護者の職業が不安定で生活状態が悪いと認められる方
 - ⑨その他(上記以外の場合)

※ この制度についてのお問合せは各小中学校及び教育委員会学校教育課（TEL 46-3332）まで

ご家庭へのお願い

小学生の感染経路の73%は、「家庭内感染」です。児童本人だけでなく、同居家族の健康状態にも十分お気をつけいただき、体調不良の際は、登校を見合わせてください。なおご家庭でも、3密回避、マスク着用・うがい・手洗い(顔洗い)・消毒などの基本的な感染対策を徹底するなど、ご理解・ご協力をお願いします。

神ちゃん日記



新型コロナ感染防止策の3密「密閉・密集・密接」回避は、感染を避けるためにすべき大切なことです。しかし、避けることばかりでは、私たちの心も身体も懐（経済）もとても寂しいものになってしまいます。親しい人と今までと同じ交流ができなくとも、せめて、心のあり方だけは、豊かにしていきたいと思っています。

古来より、皆が仲良く生活していくためには、「体と言葉と心」の3つを清らかに保つことが大切だと言われます。“健康な心と身体をもち、正しい言葉遣いで生活する”こんな状況だからこそ、心がけていきたいものです。本年もよろしく願いいたします。

本校ホームページは、令和元年9月1日より、<http://www.obu-c.ed.jp/kanda-e/>で運用しています。学校便りのカラー版はそちらでご覧ください。